

湯沢ニューオータニ 施設利用規則

当ホテルでは、お客様に安全かつ快適にご利用いただくためとホテルの持つ公共性を保持するために、次のとおり施設利用規則を定めております。本規則をお守りいただけない場合は、当ホテル内諸施設のご利用をお断りいたしますので、予めご了承くださいませようお願い申し上げます。

1.適用範囲

当ホテルの宿泊施設、宴会施設、レストラン、カラオケクラブ、クローク、ロビー、店舗、車寄せ、駐車場、ホテルの敷地等全施設(以下、「当ホテル内諸施設」といいます)をご利用の来館者に適用させていただきます。ただし、本規則に定めのないものは、宿泊約款を適用させていただきます。

2.防災・防犯・安全に関すること

- (1) 当ホテル内諸施設では喫煙場所以外での喫煙を固くお断りいたします。(禁煙箇所での喫煙により施設が被害を被った場合は損害を補償いただきます)
- (2) 緊急事態あるいはやむを得ない事情が発生しない限り、ホテル従業員エリア・非常階段・屋上・機械室等お客様用以外の施設には立ち入らないでください。
- (3) 当ホテル内諸施設で火事、地震、停電等が発生した際は、最寄りのホテルスタッフ及び館内放送の指示に従ってください。
- (4) 体調がすぐれないときは、最寄りのホテルスタッフ、フロントにご相談ください。
- (5) 当ホテル内諸施設で不審者・不審物を見かけましたら、最寄りのホテルスタッフ、フロントにお申し出ください。
- (6) 施設の安全管理のため、当ホテル内諸施設の一部において、防犯上の制御及び防犯カメラの設置をさせていただいております。

3.貴重品、お預かり品、お忘れ物等のお取り扱いについて

- (1) 現金、貴重品等は、フロント又は客室内に備え付けの金庫へお預けください。それ以外の当ホテル内諸施設における紛失・盗難につきましては、その責任を負いかねます。なお、フロント及び客室内の金庫のご利用は当ホテル内諸施設の利用期間内に限らせていただきます。又、駐車中の車内に貴重品及びその他の物品を留置しないでください。
- (2) クロークでは、次に掲げる期間を限度としてお預かりし、期間内にお引取りがないものは、当ホテルで処理させていただきます。なお美術品・骨董品等のお預かりは原則としてお断りいたします。
・クロークにてのお預かり物 1カ月
- (3) お忘れ物・遺失物等は、一定期間保管の後、法令に基づいて処理させていただきます。

4. 宿泊の利用に関すること

(1) 客室

- ① ベッドの中及びノースモーニングフロア(ルーム)での喫煙はお断りいたします。禁煙室での喫煙が判明した場合は、宿泊料金にかかわらず基本宿泊料金の3泊分相当の違約金及び消臭・現状復旧・営業補償等の費用、その他実費をご負担いただきます。
- ② 客室内においては、所定の防災(火事・地震・停電等)、防犯等についてのご案内をご確認ください。
- ③ 客室の鍵は、ホテルをご出発の際に必ずフロントにご返却ください(紛失等によりご返却のない場合は、客室の鍵の代金及び設備交換に関わる実費をご負担いただきます)。
- ④ 客室に不審者と思われる来訪者があった時は、フロントにご連絡ください。
- ⑤ 滞在期間により適宜又は定期的にホテルスタッフによる安全管理及び施設保全のための客室の点検を実施しております。「Do Not Disturb/起こさないでください」の意思表示をされている場合も客室への電話連絡を行い、応答がない場合又は緊急と判断した場合は入室し点検をする場合がございます。
- ⑥ 宿泊登録者以外の方のご宿泊は固くお断りいたします。また、訪問客と午後10時以後の客室内でのご面会はお断りいたします。
- ⑦ 未成年者のみの宿泊は特に保護者の許可のない限りお断りさせていただきます。
- ⑧ 長期のご宿泊契約により、賃借権・居住権等、借地借家法その他居住に関連する法律上の権利を発生するものではありません。また、当ホテルでは、滞在の証明を「宿泊証明書」をもって行い、「居住証明書」は発行していません。
- ⑨ 資源を大切に使うため、節電・節水にご協力をお願いいたします。シーツ・タオル・備品の交換、客室の清掃がご不要な方は「エコクリーニングカード」を客室外のドアノブに掛けて表示をお願いいたします。
- ⑩ ご滞在中、客室の清掃及び客室の布団(布団上げ)については、いずれも所定の「布団敷きと布団上げのご案内」とご滞在中のお部屋清掃のご案内」をご確認ください。

(2) お支払い

- ① お会計はご出発時にフロントでお願いいたします。
- ② ご到着時にクレジットカードのご提示又はお預かり金を申し受けることがございます。
- ③ ご滞在中でも都合によりお支払いをお願いする場合がございます。予定の宿泊日数を変更される場合はフロントにご連絡のうえ、ご延長の場合はそれまでのご利用料金をお支払いください。又、フロントからお勘定書の提示がございましたらその都度お支払いください
- ④ 料金のお支払いは通貨又は当ホテルが認めたクーポン券、クレジットカード等によりフロントにてお支払いください。
- ⑤ 宅配便等発送物のお支払い、タクシー代、切符代、お買物代、関税のお立替はいたしかねます。その都度お支払いくださいませようをお願いいたします。
- ⑥ 客室内の電話をご利用の際の料金は、通信会社の料金とは異なりますのでご了承ください。

5. レストラン・バーの利用に関すること

- (1) 満席等によりご利用いただけない場合がございます。
- (2) 食材等の変更又はメニュー提供を休止する場合がございます。
- (3) 食物アレルギー等をお持ちの方は事前にご相談ください。
- (4) レストラン、バー等をご署名によってお部屋付でのお支払いをされる場合は、客室の鍵をご提示ください。ただし、ご利用金額・店舗等によりお部屋付いたしかねる場合がございます。

6. 車両の運転及び駐車場の利用に関すること

当ホテル内諸施設及び駐車場構内での車両の運転は原則として徐行とし、次に掲げる事項のほか係員の誘導及び指示に従っていただきます。

- (1) 駐車場の利用者が他の利用者等の行為又は駐車場内の車両(付属物・積載物含む)に起因して被った損害、事故等に対しては原則として責任を負いません。
- (2) 駐車中の車内に貴重品及び愛玩動物その他の物品を留置しないでください。
- (3) お子様又は高齢者のみを車中に独居させないでください。
- (4) 2泊以上の駐車については、フロント又は係員にその旨お申し出ください。

7. 禁止事項

当ホテル内諸施設での次に掲げる場合に該当すると認められるときは、直ちにご利用をお断りし退去していただきます。又、予約成立後、あるいはご利用中といえども、その事実が判明した場合には、その時点以降、一切のご利用をお断りし、それに伴う返金・補償は致しません。なお、トラブル防止のため関係機関へ通報・相談する場合がございます。

(1) 反社会的勢力等の施設利用

- ① 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号)第2条第2号に規定する暴力団、同法第2条第6号に規定する暴力団員、暴力団準構成員。
- ② 暴力団関係者及びその関係者が事業活動を支配する法人その他の団体の関係者。
- ③ 株式会社ニュー・オータニ及びエイチアールティニューオータニ株式会社の各事業所で定めた反社会的勢力(以下、「反社会的勢力」といいます)及び反社会的勢力が事業活動を支配する法人その他の団体及びその関係者。

(2) 法令の規定、公の又は善良の風俗に反する行為

- ① 暴行、傷害、脅迫、恐喝、威圧的不当要求及びこれに類する行為が認められる場合。
- ② 賭博又は風紀を乱すような行為をすること。
- ③ 心神耗弱、薬物等による自己喪失などご自身の安全確保が困難であったり、他のお客様に危険や恐怖感、不安感を及ぼす恐れがある者。
- ④ 睡眠薬その他の薬物の使用により、他のお客様あるいはホテルに迷惑をかける行為をすること。
- ⑤ 暴力的要求行為を行うこと。
- ⑥ 権利の行使を妨害し義務なきことを強制すること。
- ⑦ 合理的な範囲を超える負担を求めること。
- ⑧ 偽計(風説流布、欺罔誘惑行為等を含む)若しくは威力(暴言、暴力行為等を含む)を用いて業務を妨害すること。
- ⑨ 大声、放歌、喧騒又は著しく不潔な身体若しくは服装等他のお客様に著しい迷惑を及ぼす行為をすること。
- ⑩ 刺青・シール類を含むタトゥーをされた方が温泉大浴場を利用すること。
- ⑪ 当ホテル内諸施設へ許可なく飲食物を持ち込むこと及び外部から出前等をとること。また、当ホテル内諸施設を当ホテルの許可なしに宿泊及び飲食以外の目的に使用すること。
- ⑫ 下着等で廊下、レストラン等客室以外の当ホテル内諸施設を出歩くこと。
- ⑬ 犬、猫、小鳥等の動物及びペット全般(ただし、盲導犬、聴導犬、介助犬などの補助犬は除く)を持ち込むこと。
- ⑭ 発火又は引火しやすい火薬・揮発油類、危険性のある製品、異臭・悪臭を発生する物、許可証のない銃砲、刀剣類その他法令で所持を禁じられている物等を持ち込むこと。
- ⑮ 当ホテルの施設、備品、什器等を破損又は損傷あるいは、当ホテルの許可なく他の場所へ移動又は館外に持ち出す行為を行うこと。
- ⑯ 当ホテル内諸施設で許可なく、広告、宣伝物の配布・掲示、所持品の放置、物品の販売、勧誘、パーティーの開催、撮影、営業行為、ビラ等の配布、プラカード・ゼッケン・ハチ巻・横断幕による示威行為及びそれ等の持込み、署名活動・政治活動等を行うこと。
- ⑰ 当ホテル内諸施設に街頭宣伝車、改造車等の構内乗入れ、他のお客様に不安感を及ぼしたりご迷惑となるおそれがあると当ホテルが判断する風体や車両等で、来場又は駐停車すること。
- ⑱ 当ホテル内諸施設の名称・住所の印刷や、建物・動産の全体あるいは一部の写真又は模写した映像、その他商標・意匠等、当ホテルが所有する権利を許可なく使用すること。
- ⑲ 当ホテルの建築物や設備に傷や異物をつける等、現状に変更を加えたりすること。
- ⑳ その他当ホテルが不適当と判断する行為を行うこと。

8. 当ホテル又はニューオータニグループの顧客クラブ会員の利用について

当ホテル又はニューオータニグループの顧客クラブ会員(以下、「顧客クラブ会員」といいます)の方のご利用の際、本規則に反する事実があったと認められる場合は、顧客クラブ会員規約により、会員資格は取り消され以後のご利用をお断りすることがございます。

9. その他

- (1) 所定の税金のほか宿泊・宴会室料及び飲食利用料金には、サービス料として10%を加算させていただきます。また、従業員への心づけはご辞退申し上げます。
- (2) 不可抗力以外の事由により当ホテルの施設、家具、什器、備品、その他の物品等を破損又は損傷、紛失、あるいは汚染された場合には、相当額を弁償させていただきます。
- (3) 当ホテル内諸施設においてホテルの責に起因しない事故、利用者の不注意による怪我、飼育していない動植物による怪我等については責任を負いかねます。
- (4) ホテルが経営していない販売・飲食店舗、入居テナントとのトラブル等については責任を負いかねます。
- (5) 自然災害による損害の発生、大規模障害、感染症の蔓延、施設の故障などの不測の事態、あるいは国、地方自治体などの命令または指示、その他不可抗力事由などのやむを得ない事由により当ホテル諸施設をご利用いただくことができない場合がございます。
- (6) 本規則が日本語と英語で作成された場合、両文の間に不一致又は相違があるときには、日本語がすべての点について優先するものとします。また、本規則に関して生じる一切の紛争については、当ホテルの所在地を管轄する日本の裁判所において、日本の法令に従い解決されるものとします。
- (7) 当ホテルは、本規則を予告なく変更・改定できるものとします。